

令和3年度新潟大学法学部

第3年次編入学試験問題

専門科目（法学）

(注意) 1. 4つの設問のうち、2問を選択して解答すること。

(3つ以上の設問に解答した場合は採点の対象外とする。)

2. 設問ごとに別の解答用紙に解答すること。

令和3年度新潟大学法学部
第3年次編入学 試験問題

科目名 法 学

設問 1

「裁判による法創造」について論じなさい。

令和 3 年度新潟大学法学部 第 3 年次編入学 試験問題

科目名 法 学

設問 2

新型コロナウイルスの蔓延により、わが国は緊急事態に直面している。政府は緊急事態宣言を発令し、人々は行動の自粛を求められた。営業自粛・休業指示により、廃業を余儀なくされる企業も少なくない。果たして政府は、緊急事態宣言によりどこまで国民の権利を制約することが許されるであろうか。

このような状況下でとられた政府の政策を 3 つ挙げ、それらが憲法上許容され得るかどうかにつき論じなさい。

令和3年度新潟大学法学部
第3年次編入学 試験問題

科目名 法 学

設問 3

権利外観法理に基づく規定として解釈できる現行民法典の条文を具体的に3つ挙げながら、権利外観法理について論じなさい。

令和 3 年度新潟大学法学部
第 3 年次編入学 試験問題

科目名 法 学

設問 4

刑法 44 条は、「未遂を罰する場合は、各本条で定める。」と規定している。この条文の趣旨を明らかにしたうえで、その趣旨が、刑法の任務・目的とどのように整合するのか、論じなさい。